

令和元年度 上田市青少年善行表彰 対象者

(敬称略)

<p>きたざわ 北沢</p> <p>こすず 心涼</p>	<p>地域こども食堂「おけまる食堂」の実行委員長として毎週木曜日にボランティア活動を行っている。子どもたちの遊び相手や食事の準備、会場を明るく和やかにするため室内装飾等の設営など運営に主体的に参加している。また、他校の生徒へも同食堂への参加を呼びかけるなどリーダーシップを発揮している。他に、真田地域の「さとの和縁日」、「にじいるカフェ夏祭り」のボランティアにも参加しており、高校生として子どもの居場所づくりの地域活動に積極的に参加している。 高校3年</p>
<p>上田東高等学校 JRC班</p>	<p>地域のこども食堂「おけまる食堂」の実行委員として毎週木曜日に活動しておりスタッフとして重要な役割を果たしている。食事のメニューを考えたり調理を手伝ったり後片付けまで責任を持って行動している。子ども達との交流を深め良い関係を築き、おけまる食堂の雰囲気づくりや安心の居場所づくりに貢献している。他に、地域の福祉施設へのボランティアや後進の育成にも力を入れている。</p>
<p>くが 久家</p> <p>ちさと 千智</p>	<p>令和元年5月29日(水)17時20分に大星神社正面において発生した倒木による道路の混乱を回避するために行動した。警察へ通報した後、警察車両が到着するまで約20分間、通行人と協力しながら、安全に留意しつつ通行する乗用車の誘導を行った。適切な初動対応であったため、付近は渋滞となったが二次被害や大きな混乱は発生しなかった。後日、その現場に居合わせた地域の方から感謝の電話が高校に届けられた。 高校2年</p>
<p>はせべ 長谷部</p> <p>ももこ 桃子</p>	<p>フィリピンの子どもたちに歯科医療を施すボランティア活動「フィリピン医療ボランティア ハロー・アルソン」に高校生ボランティアとして参加した。長谷部さんは、事前に自校の文化祭のバザーで、持参する支援物資(タオル229枚、歯ブラシ59本、石鹸14個、鉛筆251本、ノート86冊、夏服、絵の具)を参加者から集め、生徒集会において活動報告を行いフィリピンの状況や今後の活動への参加を呼びかけた。他に佐久平交流センターの「キッズサーキット 佐久」のボランティア運営スタッフとして活動するなど様々なボランティア活動に積極的に参加している。 高校3年</p>
<p>こばやし 小林</p> <p>ゆきこ 夕希子</p> <p>にしざわ 西沢</p> <p>みずき 瑞稀</p> <p>にしざわ 西沢</p> <p>ゆうき 柚稀</p> <p>ふじさわ 藤澤</p> <p>すずか 鈴香</p>	<p>平成25年に始まった子ども会育成連絡協議会主催の小学生対象の2泊3日の自然体験キャンプに小学校5年生から2年間参加した。中学生になり自分自身が体験した自然体験活動の良さや素晴らしさをこれから参加する小学生にも体験してもらいたいと思い、高校2年の現在まで5年間毎夏休みジュニアリーダーとして運営に携わっている。学びの成果を発揮して、キャンプ中に保護者から離れて気持ちが不安な小学生に寄り添いながら、普段の暮らしではできない様々な体験活動を支援している。 全員、高校2年</p>
<p>なかむら 中村</p> <p>あおい 碧海</p> <p>まつうら 松浦</p> <p>たくみ 拓実</p> <p>まるやま 丸山</p> <p>りゅうき 竜輝</p>	<p>令和元年8月24日(土)16時頃、班活動の帰り途中、上田橋南の信号から東に入った道路上で、困っていた高齢の女性を3人が協力して助けた。訪問先の知人宅まで女性を背負っていったが留守で、女性が知人宅の前で横たわってしまったので119番通報をして救急車を呼び通りから家まで救急車を誘導して病院まで円滑に搬送されるための援助を行った。後日家族からお礼の電話をいただいた。 全員、高校1年</p>

